

プラスチック色見本 COPIC PLASTIC COLOR・SOLID CHIPS



1. COPIC PLASTIC COLORとは

COPIC PLASTIC COLOR (CPC) は、単なるプラスチック色見本ではなく、デザイナーの創造力を表現するためのツールであるコピック (Design Marker Pen) の色 (COPIC Color) を3次元化することにより、より具体的で、より感性に直感的に響くプラスチックカラー見本をめざした。

2. COPIC PLASTIC COLORの特徴

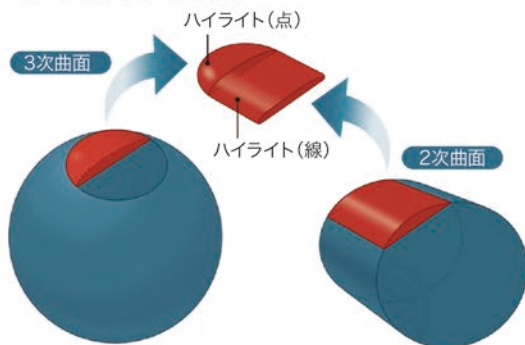
1) ユニークなチップ形状

フラットなプラスチック見本では、捉えることができないプラスチック曲面の美しさを確認するために工夫された形で、製品の仕上がりをイメージすることができる。

※表面・裏面の仕上げ



※チップの2次曲面・3次曲面



表面は、鏡面仕上げの曲面で構成されており、2次曲面+3次曲面を組み合わせた形状となっているため、いろいろな写り込みを確認できる。

裏面は、中央に測色器*のターゲット面として使いやすいフラット面 (18mmφ) を置き、周辺は色味の変化を確認するためのマット仕上げとなっている。

※測色器：コニカミノルタ社分光測色計CM700d 等

2) COPIC COLORからセレクトされた288色

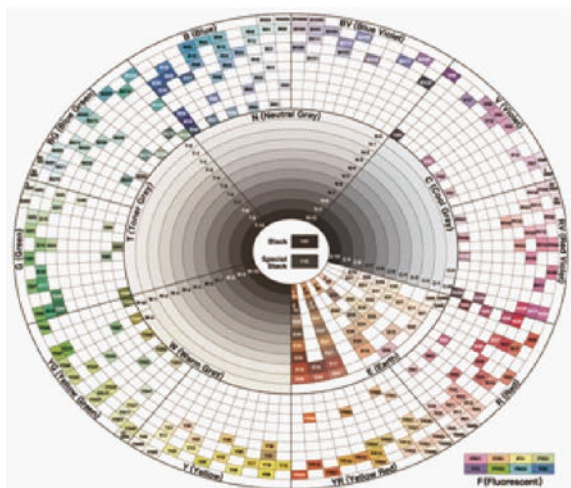
世界の様々な分野のクリエイターのニーズから生まれたCOPIC COLORから、直感的に使いやすい288色がバランスよくセレクトされている。検討したい様々な方向の色味が揃っているので、キーカラーの検討用途等に最適なツールである。コピックカラーシステムと共通の色番号・色名がつけられているので、デザインワークのカラーコミュニケーションに役立つ。

色指示用途においては、数千色あっても十分とはいえず、精緻な色指定の場合は、複合的なチップの組み合わせによる指示となる場合が多い。逆に色検討においては、色数が多すぎる事は足かせとなり、直感的なひらめきを阻害する要因となることがある。人が直感的にとり回しやすい色数は300色程度ともいわれ、コピックカラーはまさに使いやすい色を使いやすいボリュームで配されたセレクトカラーシステムであり、その中から288色を分類配置したCPCはすぐれた感性支援ツールとしての性質を有しているといえる。

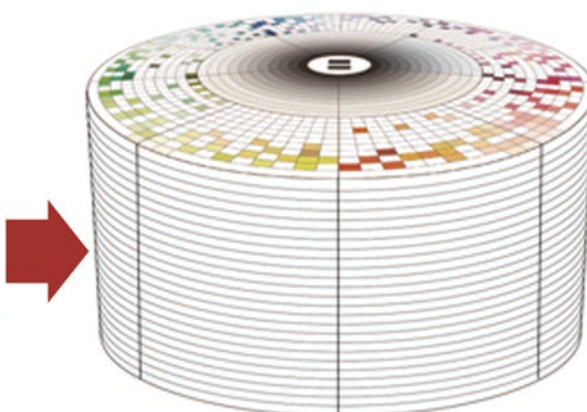
※コピックプラスチックカラー配置表

R	E	YR	Y
RV	Gray	Light	YG
BV&V	B	BG	G

※コピック色環表



※コピックカラーシステム構造図



色記号の分類:
 BV:Blue Violet V:Violet RV:Red Violet R:Red
 YR:Yellow Red Y:Yellow YG:Yellow Green G:Green
 BG:Blue Green B:Blue E:Earth
 Gray CoolGray WarmGray NeutralGray TonnerGray

3. COPIC PLASTIC COLORの目的

CPCは、アイデア開発からはじまるデザインプロセスにおいて、検討用ツールとして活用されることを最大の目的として設計されているが、製造プロセスまでの各段階において、コミュニケーションツールとしても有効なツールである。

※デザインプロセスにおけるCPCの役割



4. COPIC PLASTIC COLORの具体的な用途

- ・アイデア段階からの様々な段階での色検討
- ・クライアントへのプレゼンテーション
- ・成形メーカーへの色指示
- ・印刷会社への色指示に(カラーサポート情報が有効)



5. カラーサポート情報 (CPC購入者専用サイト)

CPCは、コミュニケーションツールとしての活用の際に際して、カラーチップの製造ロット毎の実測値情報や近似色情報を「カラー情報サポートページ」として準備してある。このページの情報を活用すれば、印刷物の色指定などの際、CPCはさらに使いやすくなる。

株式会社T o o

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-7虎ノ門36森ビル
 TEL : 03-5719-2655
 E-mail : copic-pc@too.co.jp
 URL : <http://copic.jp/cpc>